

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先	025-373-6600
------	--------------

年度	令和6年度		
施設名	旧笹川家住宅	所管部・課	南区役所地域総務課
施設の設置目的	旧笹川家住宅を活用し、味方地区の歴史資料、民俗資料、その他の資料を保存し、公開することにより、市民の歴史及び文化に対する認識を深めるとともに、市民文化の向上に努めます。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	R6.7.24
歳入	1,813	正職員	1	修正日	
歳出	6,240	会計年度任用職員	3	評価日	R7.7.25

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6目標					R6結果
1	市民	ボランティアガイドとの情報共有により、課題の解決を進め、ガイド組織の継続を図る	情報交換会の回数(回)	9	10	10	10	10	ボランティアガイドとの情報交換を冬季(1月・2月)を除き、毎月開催する	管我・平澤記念館企画室での会議開催	目標の10回(1月・2月を除く各月)開催しました。	B: 達成
2	財務	施設運営の財務改善を図る	年間観覧料収入(円)	1,514,200	1,753,550	1,598,840	1,360,000	1,240,300	目標金額については7月まで臨時休館であったことを考慮する(これまでの目標金額200万円に開館月(8月～3月)の収入の占める割合0.68(R4実績)を乗ずる)	区づくり事業によるイベント、広報	達成率は91.2%であり、目標に近いレベルと評価しています。広報の一環として、笹川邸ほたる観賞会を開催し、多くの市民に笹川邸に足を運んでいただいておりますが、無料観覧のため直ちに収入増に結びつきませんでした。	C: 未達成
3	業務	旧笹川家住宅の庭園が、来館者や地区住民に愛されるよう整備する	庭園の適切な維持管理を行う	年14回	年14回	年15回	年14回	年15回	庭園の整備に努め、景観の向上を図る。庭園に起因する環境悪化を予防する。	除草、雑木等処理、薬剤散布、害鳥対策、冬囲いなど	樹木の防虫・剪定・施肥の他、危険樹木の伐採、冬囲いなど主な作業でも15回実施しました。	B: 達成
4	業務	重要文化財建築物を火災から守る	防火訓練(初期消火、通報、避難誘導)の実施回数(回)	2	2	2	2	2	国の重要文化財であるため、消防署と連携して訓練する	1月の文化財防火デー消防訓練及びその他の月の消防訓練	令和6年10月と令和7年1月に消防訓練を実施し、目標を達成しました。	B: 達成
5	人材	施設運営の人材育成	知識習得のための研修受講(回)	-	-	3	3	4		コンプライアンス研修、情報セキュリティ研修など	研修を4回(情報セキュリティ、個人情報保護、コンプライアンス、ハラスメント防止)実施しました。	B: 達成

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
当施設は、新潟市が所有する唯一の国指定重要文化財であり、文政9(1825)年に再建されたもので、敷地面積が14,252.24㎡、すべての施設の延べ床面積が1,869.57㎡もある大庄屋の役宅兼住居であり、その取扱いには細心の注意が必要な施設ですが、周辺の庭園を含め、今後も適正な維持管理を行い、江戸時代の建築物を市民の宝物として守っていき、多くの皆様に展示できるよう努めます。	ボランティアガイドは旧笹川家住宅の魅力を観覧者に伝える重要な役割を担っております。これからも協働して施設の魅力向上に努めていきます。 年間観覧料収入の増加のため、魅力あるイベントを開催していますが、広報効果を狙った無料観覧のものもあり、直ちに大きな収入増とはならない事情があります。今後はイベント開催が有料観覧に結びつくよう工夫する必要があると考えています。 広大な敷地の庭園管理は公園並みの規模であり、樹木や水路の維持管理のほか、野鳥対策や積雪など自然災害の対応も必要となります。来館者に文化財として、旧笹川家住宅を鑑賞していただきながら、美しい庭園の景観で憩いの満足感を得ていただけるよう、これからも適正に管理していきます。 消防訓練、人材育成は施設運営の基本事項ですので、これからもしっかり行っていきます。